

建設機械の保有状況一覧表
(記入例)

審査基準日: 令和6年 3月 31日

申請者

株式会社〇〇建設
代表取締役 〇〇 △△

| No. | 建設機械の種類 | メーカー名 | 型式 | 製造・車体番号 | 種別又は規格 | 所有・リースの別 | 取得年月日 | | 検査実施等年月日 |
|-----|---|-------|----------|-------------|-----------|-------------|---------------|-------------|--------------|
| | | | | | | | リース開始日 | リース期間満了日 | |
| 1 | ショベル系掘削機・トラクターショベル・ブルドーザー モーターグレーダー・移動式クレーン・ダンプ車 高所作業車・締固め用機械・解体用機械 | △製作所 | ZZ-99EFG | 0123456 | バックホウ | 自社所有 リース | 令和3年 10月 1日 | 令和8年 9月 30日 | 令和5年 9月 10日 |
| 2 | ショベル系掘削機・トラクターショベル・ブルドーザー モーターグレーダー・移動式クレーン・ダンプ車 高所作業車・締固め用機械・解体用機械 | □□建機 | YY-0000 | 9876543 | 16トン | 自社所有 リース | 平成19年 11月 23日 | 年 月 日 | 令和4年 11月 22日 |
| 3 | ショベル系掘削機・トラクターショベル・ブルドーザー モーターグレーダー・移動式クレーン・ダンプ車 高所作業車・締固め用機械・解体用機械 | ○×自動車 | XXX-AABB | AA11BB00022 | ダンプフルトレーラ | 自社所有 リース | 平成22年 1月 21日 | 年 月 日 | 令和6年 1月 16日 |
| 4 | ショベル系掘削機・トラクターショベル・ブルドーザー モーターグレーダー・移動式クレーン・ダンプ車 高所作業車・締固め用機械・解体用機械 | 株式会社☆ | AA-000GG | 1111111 | 2メートル | 自社所有 リース | 平成27年 12月 23日 | 年 月 日 | 令和6年 2月 14日 |

【記載要領】

※項番「64」で記入した評価対象建設機械のうち15台分までについて記載すること。

※「建設機械の種類」欄は、該当するものを丸で囲むこと。

※「種別又は規格」欄は、「建設機械の種類」欄にて選択した機種ごとに下記につき記載すること。

- ①「ショベル系掘削機」にあつては、ショベル、バックホウ、ドラグライン、クラムシェル、クレーン又はパイルドライバーのアタッチメントを有する旨。(例:バックホウ)
- ②「ブルドーザー」にあつては、自重。(例:3.89トン)
- ③「トラクターショベル」にあつては、バケット容量。(例:1.2立方メートル)
- ④「モーターグレーダー」にあつては、自重。(例:10.0トン)
- ⑤「移動式クレーン」にあつては、つり上げ荷重。(例:7.0トン)
- ⑥「ダンプ車」にあつては、自動車検査証の「車体の形状」欄に記載されている種類(例:ダンプフルトレーラ)。
- ⑦「高所作業車」にあつては、作業床の高さ(例:2メートル)
- ⑧締固め用機械にあつては、その種類
- ⑨解体用機械にあつては、その種類

※「所有・リースの別」欄は、「自社所有」又は「リース」の該当する方を○で囲むこと。

※「所有・リースの別」欄において「自社所有」を選択した場合は「取得年月日」を、「リース」を選択した場合は「リース開始日」及び「リース期間満了日」を記載すること。

※「検査実施等年月日」については、新車の場合は空欄とし、定期検査を実施している場合は「建設機械の種類」欄にて選択した機種ごとに下記につき記載すること。

- ①「ショベル系掘削機」「ブルドーザー」「トラクターショベル」「モーターグレーダー」「高所作業車」「締固め用機械」「解体用機械」
にあつては、特定自主検査記録表に記載された検査年月日。
- ②「移動式クレーン」にあつては、移動式クレーン検査証に記載された有効期間(審査基準日が含まれるもの)の開始日。
- ③「ダンプ車」にあつては、自動車検査証に記載された有効期間の満了する日の翌日の1年前の日。左記の日付が審査基準日より後である場合は、自動車検査証に記載された有効期間の満了する日の翌日の2年前の日。
(軽自動車の「ダンプ車」等自動車検査の有効期間が2年の場合は、自動車検査証に記載された有効期間の満了する日の翌日の2年前の日。左記の日付が審査基準日より後である場合は、自動車検査証に記載された有効期間の満了する日の翌日の4年前の日。)